

# 12TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON GLOBAL RESEARCH AND EDUCATION

23 - 27 September 2013 Sofia, Bulgaria



## Inter-Academia 2013 のご案内

#### 1. Inter-Academia について

Inter-Academia は、静岡大学のリーダーシップの基に、「Global Brain Network の構築」をキャッチフレーズとして 2002 年以来毎年中東欧の協定大学が幹事校となって開催してきた国際会議です。大学院生、教職員、協賛企業研究者などによる最新の研究発表を中心に、開催大学の研究施設見学の他、参加者交流のためのイベントを含む国際会議として定着してきました。

参加大学は、第 1 回(2002 年、スロバキア)の 4 協定大学から、第 5 回(2006 年、ルーマニア)では 6 大学に拡大され、静岡大学が幹事校となって開催された第 6 回(2007 年、日本)はアジアの協定大学にも参加を呼びかけ、25 大学、190 名超の参加者がありました。昨年の第 11 回はオブダ大学が幹事大学となり、ハンガリーの首都ブダペストにおいて開催されました。

今回の第 12 回 Inter-Academia は、ソフィア大学が幹事大学となり、ブルガリアにおいて開催されます。 是非多くの学生教職員の皆様に参加いただけますようお願い申し上げます。

#### 2. Inter-Academia 2013 の概要

- ◎ 会期:2013年9月23日(月)~27日(金)
- ◎ 開催地: Sofia University (ソフィア、ブルガリア)
- ◎ 参加大学(予定):
  - ・ソフィア大学 (ブルガリア・幹事大学)
  - •静岡大学
  - アレクサンドル・アイオアン・クザ大学(ルーマニア)
  - ・マサリク大学 (チェコ)
- ・リガ工科大学(ラトビア)
- ・ワルシャワ工科大学(ポーランド)・オブダ大学(ハンガリー)
- ヴッパタール大学(ドイツ)
- ・ゴメルステート大学(ベラルーシ)
- ・サザンプトン大学 (イギリス)
- ・キエフ国立大学(ウクライナ)
- ・並びに協定大学と交流のある欧米諸国の大学

#### ◎ 発表分野

- Bio- and environmental engineering
- Nanotechnology and nanometrology
- Signal and Image processing
- Electric and Electronic engineering
- Intelligent and soft computing techniques
- Plasma physics
- Modeling and diagnostics
- Photonics
- Measurement, identification, and control

- Manufacturing technology
- Robotics
- Internet based education, distance learning
- Precision engineering
- Multimedia and E-learning techniques and materials
- Material science and technology, smart materials
- \*スコープ(発表分野)に挙げられています項目は例示で、実際はその他の広い分野を包含しています。この例示されている分野に囚われることなく積極的にご投稿ください。

#### **Special Session**

若手研究者や学生のための特別セッションを、ショートプレゼンテーション又はポスターセッションにより 開催します。若手研究者のうちから優秀者賞が与えられます。

### 3. アブストラクトの提出

発表を希望する方は、IA2013 オフィシャル HP(http://ia2013.deo.uni-sofia.bg/)から参加登録を行って下さい。その後ログイン情報を受け取り、アブストラクトを提出してください。現地実行委員へのアブストラクト提出期限は5月31日ですので、それに間に合うように登録及び投稿をよろしくお願いします。

なお、プロシーディングス(会議論文集)につきましては、学術論文誌との併刊を予定しております。

#### 4. 重要日程

Submission of extended abstract	5月31日
Notification of acceptance	6月15日
Early registration deadline	7月20日
Full length manuscript	7月20日

#### 5. 参加費

一般参加者	7月30日以前	7月30日以降
	560EUR	600EUR
	参加費には会議参加費、会議論文集などが含まれます	

	7月30日以前	7月30日以降
学生参加者	360EUR	400EUR
	参加費内訳は一般参加者と同様	

	200EUR
同伴者	参加費にはウェルカムパーティー、晩餐会、小旅行が含まれま
	す

参加費の支払い方法等につきましては、詳細が決定次第お知らせいたします。

#### 6. 参加登録について

発表の有無に関わらず、Inter-Academia2013 に参加を希望される方は、最終ページの 「Inter-Academia2013 参加申込書」を下記にお送りください。静岡大学(および国内関連機関) からの参加者を把握する必要がありますので、必ずご提出頂くようよろしくお願いします。

参加申込書提出先: 小林静乃(国際交流課) 054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

提出期限: 5月31日(金)

#### 7. 航空券について

実行委員会では、静岡大学から参加される方のために航空券予約をとりまとめて行います。 現在、以下のフライトを予定しております。 (旅行代金は5月現在のものです) この旅程以外をご希望の場合は別途ご相談ください。

ルフトハンザ航空 (238,910円)

9/22 中部国際(10:00)  $\rightarrow$  フランクフルト(15:25) フランクフルト(17:00)  $\rightarrow$ ミュンヘン(17:55) ミュンヘン(19:20)  $\rightarrow$  ソフィア(22:10)

9/28 ソフィア(7:10) →ミュンヘン(8:10) ミュンヘン(10:00) →フランクフルト(11:05) フランクフルト(14:10) →

9/29 中部国際(8:35)

宿泊につきましては、IA2013 が提供するホテルを希望される場合は、詳細につきまして今しばらくお待ちください。

#### 4. 問い合わせ先

村上 健司 (創造科学技術大学院) 053-478-1329 rskmura@ipc.shizuoka.ac.jp ライアン優子 (国際交流センター) 053-478-1672 kyryan@ipc.shizuoka.ac.jp <事務担当>

小林静乃(国際交流課) 054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

#### 参考資料

#### 1 Inter-Academia の実績

	幹事大学	開催地	参加者数
第1回(2002)	Comenius University	Bratislava, Slovakia	6 7
第2回(2003)	Warsaw University of Technology	Warsaw, Poland	5 9
第3回(2004)	Budapest University of Technology and Economics	Budapest, Hungary	8 2
第4回(2005)	Wuppertal University	Wuppertal, Germany	7 2
第5回(2006)	Alexandru Ioan Cuza University	Iasi, Romania	1 2 7
第6回(2007)	Shizuoka University	Hamamatsu, Japan	1 9 5
第7回(2008)	Budapest University of Technology and Economics	Pecs, Hungary	9 0
第8回(2009)	Warsaw University of Technology	Kazimierz Dolny	9 0
第9回(2010)	Riga Technical University	Riga	1 3 0
第 10 回(2011)	Alexandru Ioan Cuza University	Sucevita, Romania	1 0 1
第 11 回(2012)	Obuda University	Budapest, Hungary	7 8

2 中東欧協定大学 静岡大学と大学間協定を締結した中東欧の大学は現在12大学あります。

大 学 名	国 名	所在地	締結年月
Comenius University	Slovakia	Bratislava	1999年2月
Budapest University of Technology and Economics	Hungary	Budapest	1999年3月
Warsaw University of Technology	Poland	Warsaw	2000年11月
Wuppertal University	Germany	Wuppertal	2002年5月
Alexandra Ioan Cuza University	Romania	Iasi	2004年3月
Gomel State University	Belarus	Gomel	2007年5月
Masaryk University	Czech	Brno	2008年6月
Riga Technical University	Latvia	Riga	2009年3月

University of Applied Sciences Jena	Germany	Jena	2008年10月
Technische Universitat Braunschweig	Germany	Braunchweig	2009年4月
Sofia University	Bulgaria	Sofia	2011年6月
Obuda University	Hungary	Budapest	2012年1月

#### 3 中東欧複数学位認定制度(DDP)覚書締結大学

本学博士課程において推進しているダブルディグリープログラム(DDP)は、学生を協力して指導し、両大学からそれぞれ学位を認定する制度です。

大 学 名	国 名	締結年月
Warsaw University of Technology	Poland	2006年1月
Alexandru Ioan Cuza University	Romania	2007年10月
Gomel State University	Belarus	2008年6月
Technische Universitat Braunschweig	Germany	2010年8月
Sofia University	Bulgaria	2012年1月

#### 4 静岡大学インターアカデミア実行委員会委員

委員長: 永津雅章(創造科学技術大学院)

副委員長:田部道晴(創造科学技術大学院)、村上健司(創造科学技術大学院)

委員: 三村秀典(電子工学研究所)、鈴木滋彦(国際交流センター)

松田紀子(国際交流センター)、 ライアン優子(国際交流センター)

廣本宣久(創造科学技術大学院)

荻野明久(創造科学技術大学院)、青木 徹(電子工学研究所)

下村 勝(創造科学技術大学院)、橋本 岳(工学研究科)

松田 智(工学研究科)

山下義保(創造科学技術大学院事務長)、兼森正文(調達管理課副課長)

大石啓之(創造科学技術大学院係長)、

神藤正士(若手研究者支援 MP)、中西洋一郎(電子工学研究所特任教授)

小林静乃(国際交流課)

### Inter-Academia 2013 参加申込書

ご氏名	漢字: (外国人の方はカタカナ)	ローマ字: (パスポートに記載の書体でご記入下さい。)	
同伴者氏名	漢字: (外国人の方はカタカナ)	ローマ字: (パスポートに記載の書体でご記入下さい。)	
所 属	学部/その他の部局名: 学科/専攻名: 指導教員名: Email: Tel:		
身 分	・教職員 ・大学院生(修士 年生、博士 年生) ・学部生( 年生) ・その他( ) (いずれかに○を付してください。院生・学生は学年をご記入下さい。)		
現住所	〒 Tel: Email:		
発表の有無	<ul><li>・アブストラクト提出済み、または期日</li><li>・聴講のみ</li><li>(いずれかに○を付してください。)</li></ul>	( 月 日)までに提出予定	
団体申込について	<ul><li>・航空券の手配は</li><li>・団体申込を希望します</li><li>(いずれかに○を付してください。団体わせて提出してください。)</li></ul>		

#### 参加申込書提出先:

小林静乃(国際交流課) 054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

提出期限: <mark>5月31日(金)</mark>